

**美馬市生涯活躍のまち推進会議  
平成30年度第1回会議**

日 時 平成30年11月12日（月）  
午後3時から  
場 所 美馬市役所  
北館101・102会議室

次 第

1 開 会

2 挨拶

3 議 題

(1) 生涯活躍のまち関係事業の取組について（報告）

(2) 「美馬市生涯活躍のまち」事業計画（案）について

4 その他

5 閉 会

美馬市生涯活躍のまち推進会議委員名簿

氏 名	所 属 等	備考
中 岡 泰 子	四国大学生活科学部生活科学科 教授	委 員 長
松 浦 正 治	徳島県保健福祉部長寿いきがい課 いきがい・活躍推進室 係長	
新 居 美佐子	徳島県西部総合県民局地域創生部 部長	
谷 口 博 美	一般社団法人美馬市医師会 会長	
大 垣 賢次郎	社会福祉法人美馬市社会福祉協議会 会長	
徳 山 直 人	四国大学SUDA c h i 推進室地域連携コーディネーター(西部地区スーパーサテライトオフィス)	
北 岡 武 義	徳島県シルバー大学校美馬校OB会連合会 顧問	
古 川 省 三	特定非営利活動法人うだつコミュニティースポーツクラブ 会長	
谷 口 隆	株式会社阿波銀行脇町支店 支店長	
加 村 大 典	株式会社徳島銀行脇町支店 支店長	代理：遠藤次長
藤 本 実	公益社団法人徳島県建築士会美馬地域会 副会長	
佐 藤 賛 治	野村東自治会 会長	副委員長
青 木 高 志	小星自治会 会長	
中 野 耕次郎	小星廻りおどり保存会 会長 (小星自治会から推薦を受けた者)	
上 田 薫	社会福祉法人徳島県身体障害者連合会 障害者支援施設 小星園 園長	
山 下 薫 子	社会福祉法人徳島県手をつなぐ育成会 障害者支援施設 ルキーナ・うだつ 施設長	

## 議題（１） 前回会議（平成29年3月開催）以降の経過について（報告）

### ① 主なもの（協議、打合せを除く）

平成29年度

- ・ 4月1日 市民環境部 移住・定住促進課 設置  
アクティブ・ライフコーディネーターの配置（市社協からの出向職員）
- ・ 5月1日 とくしま回帰推進「徳島版地方創生特区」認定審査ヒアリング
- ・ 5月12日 とくしま回帰推進「徳島版地方創生特区」第3次指定 決定  
特区名称：『美馬に夢ひらく』アクティブライフ推進特区』  
報告資料1参照
- ・ 6月5日 「美馬市生涯活躍のまち」構想に係る事業計画（案）作成及び事業運営候補者募集開始（～6月30日）
- ・ 6月9日 とくしま回帰加速化支援交付金  
『美馬に夢ひらく』アクティブライフ推進特区」事業 交付決定
- ・ 6月30日 美馬市まち・ひと・しごと創生総合戦略検証委員会（市役所）
- ・ 7月1日 四国大学「新あわ学研究所」設立記念講演会参加（徳島市）
- ・ 7月25日 「美馬市生涯活躍のまち」構想に係る事業計画（案）作成及び事業運営候補者選定審査委員会  
⇒2事業所から応募があり、「有限会社 円満（徳島市）」を選定
- ・ 8月22日 藍に関する研究開発プラットフォーム（事務局：四国大学）  
29年度第1回総会及びプロデューサーチーム会議参加
- ・ 9月14日 在宅医療・介護連携推進に係る多職種連携研修会（市医師会主催）参加
- ・ 10月5日 美馬市移住交流センター開所（委託先：NPO法人空き家コンシェルジュ）  
移住相談窓口及び空き家バンク業務等を実施
- ・ 10月13日 ひとり親地方移住支援ネットワーク会議設立総会（東京都）出席
- ・ 12月2日 「いきがい支援プログラム」開発等基礎調査（四国大学）に係る美馬市内  
～3日 フィールドワーク調査実施

平成30年

- ・ 1月12日 美馬市移住体験ツアー開催（6名参加、市内事業所・住環境等見学）  
～13日
- ・ 1月22日 高齢社会フォーラムin東京 参加
- ・ 2月7日 「徳島版地方創生特区」選定部会意見交換会（県庁）出席
- ・ 2月7日 地方創生トップセミナー（県西部総合県民局）  
「新たな流れを創る地方創生～逆参勤交代構想とCCRC～」  
三菱総研 松田智生氏による講演会 参加
- ・ 3月14日 ゆかりの徳島戦略会議（県庁）出席
- ・ 3月20日 「徳島版地方創生特区」選定部会事業報告会（県庁）出席

平成30年度

- ・ 4月1日 美馬市社会福祉協議会と業務委託契約締結  
・ アクティブライフ・コーディネーター養成業務
- ・ 5月11日 「V S 東京」実践委員会（県庁）※藤田市長出席・事業報告
- ・ 6月4日 徳島版「地方創生特区」選定部会（県庁）出席
- ・ 6月29日 四国大学と業務委託契約締結  
・ 「いきがい支援プログラム」開発等業務
- ・ 7月11日 とくしま回帰加速強化交付金交付金  
『美馬に夢ひらく』アクティブライフ推進特区」事業 交付決定
- ・ 7月20日 ひとり親地方移住支援ネットワーク会議総会（東京都）参加
- ・ 8月9日 四国大学教職員・学生による美馬町安楽寺所蔵文化財目録づくり作業実施
- 9月12日 （「いきがい支援プログラム」開発等業務の一環）

② 行政視察受入れ対応

平成29年度

- ・ 5月8日 広島県江田島市議会
- ・ 8月24日 兵庫県篠山市議会
- ・ 8月29日 高知市役所政策企画課
- ・ 11月21日 一般財団法人北海道総合研究調査会（道及び道内5市町村参加）

③ 移住フェア・相談会への参加

平成29年度（相談件数37組）

- ・ 7月29日 ふるさと回帰フェア（大阪市）
- ・ 8月26日 いい街発見！地方の暮らしフェア（名古屋市）
- ・ 9月10日 ふるさと回帰フェア（東京都）
- ・ 10月14日 ひとり親地方移住合同相談会（東京都）
- ・ 11月11日 ひとり親地方移住合同相談会（大阪市）
- ・ 1月30日 とくしま回帰セミナー（東京都）
- ・ 3月10日 とくしま創生E X P O（徳島市）

平成30年度（10月末時点：相談件数30組）

- ・ 6月16日 とくしま回帰セミナー（東京都）
- ・ 7月14日 徳島県移住相談会（大阪市）
- ・ 7月21日 ひとり親地方移住合同相談会（東京都）参加
- ・ 7月28日 おいでや！いなか暮らしフェア（大阪市）参加
- ・ 9月9日 ふるさと回帰フェア2018（東京都）参加
- ・ 10月14日 ひとり親地方移住合同相談会（東京都）参加

(参考)

### 移住フェア・相談会における「美馬市生涯活躍のまち」関連相談

- ① 定年退職後の移住先を検討している。 【50代男性】
- ② 車の運転が出来ないため、美馬市の公共交通機関が知りたい。 【60代男性】
- ③ 父親が美馬市で勤務していたことがあり、移住先として検討したい。 【60代男性】
- ④ 民宿がある地方へ行き、地域の人と雑談を交え、移住先を探したい。 【70代女性】
- ⑤ 数年後に定年退職を迎えることになる。定年退職後にこれまで自分が培ってきた能力を発揮できる場がほしい。 【50代男性】
- ⑥ 車の運転が出来ないため、美馬市の公共交通機関が知りたい。 【50代男性】
- ⑦ 生業での経験を活かして地域の人が集まれる空間を作りたい。 【70代女性】
- ⑧ 「美馬市生涯活躍のまち」の地域内に活用出来る畑があるのか。もし畑があれば移住して農業をしたい。 【50代男性】
- ⑨ 時々、子どもや孫に訪ねてもらえる交通手段が整備されている地方へ移住し、田舎暮らしがしたい。 【50代女性】
- ⑩ 「美馬市生涯活躍のまち」に関心があり、購入可能な住宅が整備されるのであれば住宅を購入して移住（又は二地域居住）について前向きに検討したい。 【60代男性】
- ⑪ 田舎暮らしに関心があり、温暖で食べ物が美味しく、温泉がある地域を探している。 【50代女性】
- ⑫ 妻の実家が吉野川市。妻は実家の親の面倒を見るため週1回は高速バスで帰省しているので、近くの自治体に移住したい。 【50代男性】
- ⑬ 今は営業の仕事に就いているが、将来は介護系の仕事に就きたい。実務経験は無いが、介護系の資格を持っている。 【40代男性】
- ⑭ 父が美馬市出身。土地勘はあるので、自分に合う仕事があれば移住したい。 【40代男性】
- ⑮ 今までのスキル（夫婦で障害者支援施設）を活かすことのできる職場がある移住先を検討している。 【40代女性】
- ⑯ 2年後の定年退職をきっかけに地方へ移住したい。退職後に数年間は無収入となるため、何か仕事はしたいと思っている。 【50代男性】
- ⑰ 地方での生活を体験したいので、移住おためし住宅に興味がある。免許があるのでレンタカーで行ってみたい。 【50代男性】
- ⑱ 美馬市の新婚家賃補助制度は魅力で、移住検討の大きな判断材料になる。また子育て環境も良いイメージを持った。 【30代男性】
- ⑲ 移住する地域の自治会加入や共同作業、上下水道の有無やガスの種類など直接生活に関わる情報がほしい。 【40代男性】

#### ④ アクティブライフ・コーディネーターの養成

平成29年度

- ・ 4月1日 アクティブライフ・コーディネーターを市移住・定住促進課に配置
- ・ 4月6日 「小星いきいきサロン」・地域の課題抽出と課題のグループ化作業実施
- ・ 5月20日 星シーナまつり（小星園・ルキーナうだつ合同開催）に地域住民と参加
- ・ 7月下旬 各地区老人クラブでの聞き取り調査協力依頼（～8月下旬）
- ・ 9月6日 「小星いきいきサロン」
  - ・ 在宅医療地域連携事業コーディネーター（市医師会）による在宅医療と地域医療の現状についての講話と意見交換、交通指導員による講話

その他、都市圏で開催された移住フェア・相談会及び市移住・定住促進課窓口での移住相談、空き家利活用相談等の対応を行った。

平成30年度

- ・ 4月1日 美馬市社会福祉協議会と業務委託契約締結
  - ・ アクティブライフ・コーディネーター養成業務

地域交流活動

- ・ 5月2日 「野村地区での暮らしを考える」意見交換会（20名参加）
- ・ 5月17日 井口自治会小地域生活支援ネットワーク活動（20名参加）
- ・ 6月18日 「小星いきいきサロン」意見交換会（37名参加）
- ・ 7月4日 野村地区（野村東自治会・野村自治会）での小地域生活支援ネットワーク活動立ち上げに向けての話し合い（7名参加）
- ・ 7月10日 野村地区（野村東自治会・野村自治会）での小地域生活支援ネットワーク活動立ち上げ
- ・ 8月24日 「野村地区（野村東自治会・野村自治会）生活支援ネットワーク会議」の開催（10名参加）・地域の高齢者についての情報共有等など
- ・ 9月5日 「小星いきいきサロン」意見交換会（37名参加）

研修活動

- ・ 7月28日 おいでや！いなか暮らしフェア（大阪市）1名参加
- ・ 8月25日 地域プロデューサー養成講座（東京家政学院大学）1名参加  
～26日
- ・ 9月1日 地域プロデューサー養成講座（ゆいま～る中沢）1名参加
- ・ 9月9日 ふるさと回帰フェア（東京都）1名参加
- ・ 10月14日 ひとり親地方移住合同相談会（東京都）1名参加
- ・ 11月10日 コミュニティに強いソーシャルワーカーを養成する研修2018（広島県）  
～11日 1名参加

## 報告（２） 関連事業の進捗状況について

### 1. 介護・看護人材就労・定住促進事業（30年度予算額：9,730千円）

#### ○ 助成金の対象要件

助成金の申請時において、次の①～④の要件をすべて満たし、かつ、⑤・⑥いずれかの要件を満たすことが必要。

- ① 美馬市外に在住の方、または、美馬市内に在住し学校教育法の規定による学校・専修学校を卒業予定もしくは卒業後10年以内の方
  - ② 美馬市が登録する事業所（平成30年度：15施設）で就労を予定する方
  - ③ 美馬市に住民登録を行い、事業対象期間終了後も引き続き就労の意思がある方
  - ④ 認定申請時において年齢が62歳未満の方
- 
- 〈資格をお持ちの方〉
- ⑤ 介護支援専門員、介護福祉士、看護師または准看護師資格を有する方
- 〈資格をお持ちでない方〉
- ⑥ 登録事業所への就労を希望し、介護職員初任者研修または実務者研修を受講済みの方。もしくは、受講する意思を有する方

#### ○ 助成金・給与

[市からの助成金の額]

- ① 家賃助成金 … 月額2万円（上限（実質負担額で民間賃貸住宅を対象））
- ② 養育支援金 … 月額2万円（定額）他の公的助成制度も利用可能
- ③ 就労奨励金 … 引越費用の実費 10万円（上限）  
就労準備費用の実費 10万円（上限）  
通勤用自動車購入費用の実費 10万円（上限）

[事業所からの給与]

- ・ 給与額 … 月額15万円以上  
(看護職の給与は別体系)

[その他]

- ・ 介護職員初任者研修の受講支援制度あり。  
(受講費用の自己負担なし)
- ・ 美馬市U I J ターン促進制度（奨学金返還支援補助金）の優遇  
上限額：10万円⇒本事業利用者：15万円

徳島県美馬市

あなたの力がが必要です。

**【介護・看護】就職応援!**

美馬市内の介護・医療施設に就労し  
美馬市に移住・定住する  
方に対する支援

**美馬市介護看護人材就労・定住促進事業**

美馬市に定住する意思があり、市内の介護施設（介護保険施設サービス及び地域密着型サービス事業所）または民間医療施設（病院及び診療所）に就労しようとする方を対象に、家賃及び養育支援費等を助成します。

## 2. ふるさと美馬ファン倶楽部事業（30年度予算額：4,959千円）

美馬市出身者や美馬市とゆかりのある方々との“つながり”をつくり、「ふるさと  
 回帰」につなげることを目的として「ふるさと美馬ファン倶楽部」制度を開始。

会員獲得のため、同窓会開催支援や市内宿泊施設宿泊記念品の贈呈に取り組んだ。

### ① 会員資格

- 年齢が満20歳以上であること。
- 美馬市外に住民票を有していること
- 次のいずれかに該当していること
  - ・ 美馬市に住民票を有していた
  - ・ 美馬市内の小・中学校、高等学校または特別支援学校に在籍していた
  - ・ 美馬市内の事業所に勤務していた
  - ・ 美馬市にゆかりがある

### ② 会員特典

- 同窓会開催支援

市内で開催される同窓会について、県外在住の会員1人あたり3,000円、県内在住の会員1人あたり1,000円を主催者(幹事)に補助。

※ 20人以上の参加者があり、会員が10人以上参加する同窓会が対象。

※ 補助金の上限は、1回の同窓会につき30万円または実際に飲食店等へ支払った額。

※ 補助金を支払うことができるのは、会員1人あたり年間1回限り。

- 市内宿泊施設宿泊記念品の贈呈（市内11宿泊施設を登録）
- ふるさと納税・イベント等の案内

※ 平成30年10月末現在

- ・ 相談件数：16件  
 (今年度申請見込み件数：3件)  
 (来年度申請見込み件数：35件)
- ・ 申請済み件数：17件（うち実施済：12件）
- ・ 会員数：1,697人（うち県外：872人）  
 (実施済み同窓会参加者363人中、会員192人)

※ 平成29年度実績：37件

### 3. その他移住・定住促進事業（補助・助成関係）

#### ① 新婚世帯家賃補助事業（30年度予算額：14,540千円）

- 対象要件
  - ・平成29年4月1日以降に婚姻の届出をした新婚夫婦の一方であること
  - ・平成28年4月1日以降に本人名義で市内民間賃貸住宅の賃貸借契約を締結しており、現に新婚夫婦が居住していること、など
- 補助金
  - ・補助金の額・・・1世帯あたり月額上限2万円（年度末に一括して交付）
  - ・補助金の交付期間・・・2年間
- ※ 平成30年10月末現在
  - ・相談件数：27件、申請済み：13件（新規）
  - ・年度内申請見込件数：（年度内）10件
- ※ 29年度実績：51件

#### ② UIJターン促進奨学金返還支援事業（30年度予算額：2,172千円）

- 補助金の対象要件（次の全ての要件を満たすこと）
  - ・美馬市に住民票を有していること
  - ・高校・大学等に進学し、在学している期間に奨学金等の貸与を受けたこと
  - ・平成28年4月1日以降に奨学金等の返還を開始したこと
  - ・月賦、半年賦、年賦等により奨学金等の返還を行っていること
  - ・市税を滞納していないこと
  - ・暴力団員又は暴力団員密接関係者でないこと
  - ・国及び地方公共団体に正規雇用されていないこと
- 補助金
  - ・補助金の額・・・年度内に返還すべき奨学金等返還金額の1/3（上限10万円）
  - ・交付期間・・・5年間
- ※ 平成30年10月末現在
  - ・相談件数：13件、申請見込み：8件、申請済み：4件
- ※ 29年度実績：14件

#### ③ 高校生等地元就職応援事業（30年度予算額：6,550千円）

- 助成金の対象要件
  - ・市の住民基本台帳に登録されていること
  - ・高校在籍者または既卒者
  - ・助成金の交付決定を受けた日から5年以上美馬市に定住する意思があること
  - ・国及び地方公共団体に正規雇用されていないこと
- 助成金の額
  - ・対象経費・・・自動車教習所教習料金
  - ・助成金の額・・・美馬市内の事業所に正規雇用として内定(就職)：上限20万円
    - ・県内(市外)の事業所に正規雇用として内定(就職)：上限10万円
- その他
  - ・内定段階で就業地が未定の場合等、高校等在籍中に助成額が決まらない場合は、卒業後に申請可（卒業後1年以内）
- ※ 平成30年10月末現在
  - ・相談件数：16件、申請見込み：4件、申請済み：8件
- ※ 29年度実績：40件

#### 4. 移住体験ツアー・移住プロモーション関係

##### (1) 移住体験ツアー

- 日 時 平成30年1月12日(金)～13日(土)
- 場 所 1日目：事業所見学（栄工製作所、健祥会ヘルス、サンコーファーマシー）～既移住者との意見交換会～参加者交流会～宿泊施設  
2日目：事業所見学（河野メリクロン、テレコメディア）～生活環境見学（学校等）～うだつの町並み～産直市ふれあいセンター見学買物～市役所でアンケート記入・意見交換～終了
- 参 加 男性4名（42歳、33歳、24歳、21歳）、女性2名（50歳、33歳）  
現住所：奈良県2名、東京都・大阪府・滋賀県・京都府各1名
- 主な意見
  - ・事業所見学で仕事内容を実感できたことがよかった。
  - ・子育てや教育環境が充実している印象を持った。
  - ・観光的な要素はあまり要らない。生活の情報をもっと知りたかった。

##### (2) 移住プロモーション関係

	現物作成	ホームページ掲載事項
移住パンフレット	○	○
移住ガイドブック	○	○
移住ポスター	○	
プロモーション映像	○	○
移住フェア出展ツール	○	—
移住・定住施策紹介 (前頁の内容など)	—	○
企業ガイドブック	○	○
空き家物件の紹介	—	○



※（新）移住・定住促進ホームページ <http://www.city.mima.lg.jp/iju/>  
⇒ 平成29年3月27日公開



※（新）美馬市空き家バンクホームページ <http://mima-akiyabank.com/>  
⇒ 平成29年9月7日公開

## 議題（2） 「美馬市生涯活躍のまち」事業計画（案）について

別添 **資料1** 美馬市生涯活躍のまち事業計画（案）

別添 **資料2** 事業運営候補者「有限会社 円満」の概要